

海軍

聯合艦隊司令部

關係各艦ヨリ提出セシ報告及行動合戦圖(裏)
添付セシ提出書類中モ夕参照セラレ度

乙軍行動

乙軍命令 (意旨提出セルモ参照)

午後十時演習開始ト同時ニ各隊美保閘ヲ漸次増速シテ

正子所定宗敵配備地點ニ向ツテ直航ス左翼隊ハ神通

即珂ハ神通艦長之ヲ率斗地藏崎燈台ヲ西四湊ニ見テ北

二五度東ニ定針十時四十八分迄三戰連 (三十八節) トナス

筈ニ六號ニテ駆逐隊ハ午後十時美保閘ヲ同三十分灣口ヨリ

北六度東ニ定針所定配備地點ニ向テ十時三十九分北四度

東ニ変針十時三十二分迄四戰連 (二十九節) トナシ北三七度東

ニ変針午後概北東方ニ航進セリ

三事件ノ経過及處置

諸報告 (長門 伊勢 神通 即珂 筈 二十六駆逐隊司令 菅平

駆逐艦長ノ各報告参照) 又綜合スルモト左ノ如シ

毎 頁

午後十一時六分神通(前珂續行)ハ依然北二五度東ノ針路ヲ以
 テ航進中左三〇度ニ伊勢型ヲシキ艦影ニ隻ヲ認メ(伊勢(日
 向航行)モ亦十一時七分右一〇〇度距離約六〇〇米ニ聚逐艦
 ヲシキ艦影トシテ神通即珂ヲ認メ居リ)之ニ近接十一時十分頃
 伊勢艦影ノ照射砲撃ヲ受ケ最短距離約三二〇米ト九三及々
 漸次辟退ノ目的ヲ以テ十一時十分北東ニ變針筭(戰連(三ノ節)
 トナシ十二分東北東ニ變針ス
 此時左舷艦尾方向ヨリ甲軍後衛ノ一艦ヨリ照射ヲ受ケ神通
 ハ伊勢ニ對シ及照シ即珂ハ探照燈ヲ以テ友軍敵情ヲ通報シ
 次ニ神通ハ航海燈ヲ點シ南東ニ變針(伊勢日向十一時十五分筭
 二戰連(十ノ節)トナシ左四五度緊急一齊回頭一七分照射ヲ止メ
 左四〇度一齊回頭)
 十一時十六分敵後尾ニ觸接スルノ目的ヲ以テ両舷燈ヲ消シ筭

三戰連(三ノ八節)ニ隣連面舵ニ轉舵中艦首南附近(頃前方
 近距離(後方ヨリ照射スル探照燈光ニ眩惑セラレ精確ナル距離不
 明)ニ左ヨリ右ニ航過スル無燈ノ駆逐艦ヲ認メ航海燈ヲ點シ取
 リ舵一杯ニテ同十九分ニ至ルケルモ次テ更ニ左ヨリ右ニ航過スル
 無燈ノ駆逐艦ヲ認メ兩舷機停止後進全速ニテ避ケントセシモ間
 ニ合ハス遂ニ同二十分ノ處ノ右舷舷側(艦橋ト第一煙突ノ間)ニ衝
 突ノ處ニ同二十三分艦首ヲ上方ニシテ沈没セリ
 蕨沈没位置地蔵崎ノ北三十九度東ニ。埋七五
 即珂ハ終始神通ニ續行シツアリシカ十一時二十分回頭中依然
 神通カ火煙ニ包マレタルヲ見之ト衝突ヲ避ケル為直ニ取舵一
 杯機械停止次テ後進全速ヲ令シ航海燈ヲ出シ尙神通
 遭難ト認メ其ノ上方ヲ照射セシメツ漸次左ニ回頭シ速力
 減退シツアル際急ニ右舷艦首約四點約二〇〇米ニ於テ直

角方向ニ右ヨリ左ニ横切ラントスル駆逐艦ヲ認メタリ當時即珂
 ハ取舵一杯ヲ左回頭中ナリシヲ以テ如何ナル方法ヲ講スルモ最
 早触衝ヲ免ルヘカラルル状況ナルヲ直感シ其ノ後幾分ニモ損傷
 ヲ減少セシカ爲面舵一杯ヲ令シタルモ遂ニ十時二十分三秒即
 珂艦首ヲ葦ノ艦尾ニ触接スルノ止ハテキニ至リ其ノ位置地藏
 崎灯台ノ北三十九度東二三・五度ナリ
 筈二十六駆逐隊ハ十時九分左舷三十度附近ニ敵主力ヲ見
 モシ認メ同十分北三〇度東ニ変針當時左前方ヲリシ神
 通即珂ハ敵後衛次ヲ敵主力ヨリ照射砲撃ヲ受ケ同時
 ニ神通即珂モ又照スルヲ認メン爲北四〇度東ニ変針更
 ニ右ニ転舵シテ前方ニ進出セント欲シタルモ神通隊ハ其ノ前程
 ニ接近シ来リタルヲ認メ止ムヲ得ス左ニ轉舵即珂ハ後方ヲ
 通過セリ

後編隊名等三十七駆逐隊、十一時十二分北二。度西ニ照射
 砲撃次ヲ探照灯信號「伊勢型」見ユ「ヲ認メ北五。度東ニ
 変針ニ受テ十六駆逐隊ノ右側斜後ニ出ス（同隊トノ横距約五
 〇〇米縦距約三〇〇米）同時左舷艦首約四點三〇〇米約北東
 ノ針路ヲ以テ敵後衛ト照射砲撃ヲ交ヘシ、航走ス神通型ニ隻ヲ
 認ム

同十四分北三。度東ニ変針次テ更ニ左ニ回頭等三十六駆逐隊
 後尾ニ向首ス此ノ時神通型ニ隻針路約東ニテ前路ヲ横過
 スル如ク行動シ漸次同隊ノ艦首ヲ航過シ其ノ後方ニ受テ十六
 駆逐隊ノ同方向ニ回頭シツルヲ認ム

同十七時十六分同隊ノ右舷艦首約一點附近ニ達セル神通型
 ヲ其ノ南東方加古型ヲ短時間照射セルヲ認ム

同十七分三十秒右舷艦首約五點六〇〇米附近ニ僅少ノ角

ニテ神通型右舷舷灯^出及航^し来^リタルヲ神通型カ其ノ
 針路ヲ保持スルトキハ先^ツ本隊ノ後尾ヲ無事通過スルモノ
 ト思^ヒ居^リシカ^レ菱ノ右正横後^ヲ過^ル頃急^ニ本隊ニ接近隊
 列ヲ横^切リ^テ認^ズ三番艦^ノ神^通ト衝突^シ猛火^ニ包^ミタルヲ
 以^テ菱ノ直^ニ停止^シ取^舵一杯^次テ右前進^強航^海灯^ヲ
 點^出シ現場^ヲ照^射シ^テ救助^ニ向^フ暫^ク後^ノ蕨^沈設^置位置^ノ南
 方約^十米ニ三番艦^ヲ那^珂(當時不明)ト衝突^シ右舷ニ約
 三〇度傾斜^シ居^ルヲ認^ム
 三番艦^ヲ神^通隊カ右方^ヲ及^テ転^シ来^リタルヲ認^メ前
 續^艦ニ續^航神^通隊ノ左舷^ヲ舷^灯ヲ認^ズ急^ニ速度^ヲ以^テ接
 近^シテ^ハ危^険ヲ感^ヤシモ左右^何レノ回避^モ過^早ナル時ハ
 司令^船通^艦ノ回避^方向^ノ如何^ヲ以^テ最^モ危^険ト認^メ自^重
 ス但^シ舷^灯ヲ出^ス

菱ハ神通隊ノ前路ヲ横過シ其ノ終直進スルヲ看取ヤシ
 ニ依リ直ニ面舵ニ回頭（此ノ時厥ハ神通トハ向レカ先ニ横
 過スルバ見當ツカス何レモ直進スル如ク見タルニ依リ互ニ時
 間開キアルモノナラント推察シ居リタリ）當時漸ク遠方ニ
 即珂ヲ認ム（無灯）前續艦厥衝突當時ハ葦ハ既ニ
 相當離隔シ且ツ急進度ノ回頭ヲナシツ、アリ即珂ヲ認メ
 タル充テ回頭ノ距離アリト信シタリ然ルニ回頭中即珂ハ
 艦尾方向ニ交ラス常ニ正横ヨリ少シ後方ニ向首ニ展
 ルヲ認メ即珂ハ取舵ニ轉舵シツ、アリシモノ如ク感セリ
 尔後回頭ヲ續ケツ、始メテ綠色航灯ヲ認ム
 當時葦ノ艦首方位約南如斯ニシテ近接シ右舷
 艦尾ヨリ衝撃ヲ受ク
 損傷各艦ノ尔後ノ處置ハ各艦報告ニ由ル

三、事件後、處置

午後十一時二十五分神通ヨリ「吾衝突ス救助ヲ要ス」無線報告ヲ受ケ直ニ演習結終ヲ令ス之ヨリ先遭難地点ノ附近ニアリシ第二十六駆逐隊第三、第五戦隊及伊勢日向ハ急ヲ見テ直ニ独断救援ニ赴キツ、アリル余ノ諸隊モ亦演習終結後現場ニ急行シツ、アルヲ認メ現場ハ非常ニ混雑シ却ツテ危険ヲ醸スノ虞アルヲ以テ取リ敢ヘス第三戦隊及伊勢ニ現場ニ急行セシメ必要以外ノ艦艇ハ近寄ラサル様々令ス次テ各艦隊ハ演習ヲ取リ止メ舞鶴ニ回航スヘキ旨ヲ令ス當時遭難地附近ニ在リテ極力短艇等ヲ以テ救難ニ従事シツツアリシ艦艇左ノ如シ

伊勢、加古、古鷹、鬼怒、阿武隈、由良、

龍田、第三六、第二十七駆逐隊

ニシテ神通那珂ハ自艦應急作業ニ從事スル
一方救助艇ヲ卸シ極力溺者救助ニ努メツテリ
第一第四戰隊ハ翌朝午前九時頃迄現場附
近ニ止マリ救難作業ヲ支援ス

次ニ第四、第五戰隊及那珂、應急作業
ヲ援助シ第三戰隊及伊勢ハ葦、援助ヲ為ス次ニ
第一水雷戰隊及第三戰隊ヲ現場ニ残シ極力搜
索ニ從事セシムル餘、各隊（艦）ハ舞鶴ニ回航セリ
二十六日以後ハ第一水雷戰隊、全カ及艦隊航
空機六機ヲ以テ極力行衛不明者、搜索ニ努メツ
ツアルモ漂流物若干ヲ拾得シタル外未タ何等得

ル所ナシ

那珂ハ二十五日午前二時四十分防水區劃補強
 工事及防水席出シ方終了自カ航行ニ差支
 ナキヲ確メタル旨報告ニ接シ比叡及古鷹之ヲ護
 衛シ舞鶴ニ回航セシム二十五日午後五時無事到着
 セリ

葦ハ三番砲ヨリ後方ハ切斷シタルモ機械室ヨリ前方ハ
 少量ノ浸水アルノミニシテ排水シツツ曳航可能ト
 認ムル報告ニ接シ阿武隈ヲシテ曳航伊勢及栗護
 衛、下ニ舞鶴ニ回航セシメ二十五日午前五時癸二
 十六日午前八時半無事舞鶴著

神通ハ損傷最甚シク二十五日午前八時其ノ
 防水補強作業終了シ金剛ハ之ヲ艦尾曳シテ

舞鶴ニ回航加古之ヲ護衛シ二十六日午前九時
 無事舞鶴著第一戰隊（伊勢缺）ハ午前八時三
 十分又第三戰隊（阿武隈缺）ハ日没時何レモ現地
 舞鶴ニ回航ス

四、損傷各艦狀況

（一）神通

（一）船体、損傷

一番十四糎砲（二十九番ビーム）ヨリ前方ニテ上甲板以
 下、諸區劃ハ全部破損流失ス其、後部ニ於テハ
 上甲板以下ニ在ル冷却機室、八糎高角砲小銃
 彈藥庫等ハ隔壁破損シテ何レモ浸水ス
 四、人員、死傷

挫傷三挫創一、熱傷四、以上、内挫傷一名稍

重傷その他ハ何レモ輕微死者行衛不明無シ

(一) 錨鎖ハ右舷錨鎖水際ヨリ切損シ左舷錨鎖ハ

海底ニ膠着シ揚錨機カ量ニテハ如何トモスルコト

能ハス又曳航ニ支障ヨ生セシヲ以テ之ヲ瓦斯鎔接

機ヲ以テ切斷海中ニ投棄セリ

(二) 那珂

一巨水線下ヨリミングクヲシテ全部破損錨鎖庫一部

破損淺水十九番ボーム隔壁ニテ止マル右舷外軸

推進機翼破損人員異状ナシ

(三) 葦

三番砲後方ヨリ切斷跡形ナシ下士官兵二十七名行

衛不明一名重傷死亡

(四) 葦

北東

西

南

沈後准士官以上十一名下士官兵八十名行衛不明
 那珂ハ二十五日午後十時入渠應急修理ニ著手中
 約一週間ヲ要スル見込 神通ハ目下陸岸繫留中
 那珂出渠ノ後入渠應急修理ノ予定 葺年ハ二十六日
 入渠

昭和二年度

於自美保團
至舉勝

第八回聯合艦隊基本演習關係信號

第一艦隊司令部

第一艦隊司令部信號誌

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルベシ
 二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

日 前時分 發信所 受信所 信號誌

信	文	二の〇のヲ使用サレタレ	夕六時五十分ツツサキノ西基艦中ノ	七の〇のヲ待受テサマレ	夕七時五十分ノ艦中隊隊ツツツノ事宜	ニ白ケ被午迄ハ	西地ツツ夜間離着水ノ夕々メ美得ノ	南方面ニ変更ナ	夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕九時ニノ夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕十時ニノ夕九時ニノ夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕十一時ニノ夕十時ニノ夕九時ニノ夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕十二時ニノ夕十一時ニノ夕十時ニノ夕九時ニノ夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕	夕一時ニノ夕十二時ニノ夕十一時ニノ夕十時ニノ夕九時ニノ夕八時ニノ夕七時ニノ夕六時ニノ夕五時ニノ夕四時ニノ夕三時ニノ夕二時ニノ夕一時ニノ夕
---	---	-------------	------------------	-------------	-------------------	---------	------------------	---------	--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	---	--	---	---	---	--

第一艦隊司令部信號誌

日	後時分	發信所	受信所	信號法	信	文		
二五	三十一	〆	四〇	ア	夕五九、信五九、〇八号	機密聯合艦隊司令部三五號別紙第三		
二五					〆	第四基中、演習計劃中編制、部二		
二五					ア	第一〇五七、〇七七、驅逐隊ヲ加シ、甲軍ノ		
二四					ア	第三艦隊及第二田ヲ加シ、支隊ト仮想ス		
二四					ア	夕七三、〆、夕廿三		
						〆	〆田演習中、極力各種ノ方位測定ヲ	
							煉ラ行ヒ其ノ成績ヲ舞臺ノ幕幕ニシテ	
							知らサレタシ	
							ア	夕六五、五、艦隊本以、午後六時出港
							ア	〆田基中ノ演習ヲシテ、一殺通信機
							ア	長ク一七〇、〇トス
							ア	夕一〇、夕二、夕廿二

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス、
 二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

〆田基中ノ長門諸國艦ヲ阿武
 環、主トシテ、一七〇日其ノ艦ヲシテ

第一艦隊司令部信號誌

日	前時分發信所	受信所	信號法
---	--------	-----	-----

〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス、
 二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル、

信 文

今夜無燈ヲ焼トス七時廿分ヲ灯火敷
 戒警制ヲ也

出陣用意

×廿廿日夕廿×

今夜ノ演習開始
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

〇

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

出陣用意
 兵ハ速カニ理解出来ノ操持ニ也

第一艦隊司令部信號誌

日	前時分	發信所	受信所	信號誌	信
二三	八八	白	金剛	ハ	一隊隊内召集
二	八一	白	田A	ハ	中隊力トモ
二	九〇	白	田A	ハ	八二九宮古ヲ一〇号
					カ八四基干隊ヲ甲軍一隊力一号
					中長門艦隊及三隊隊トカ四隊隊
					伊勢川日及カ六隊隊ノ行動ヲ控
					有以ニ速更シ長門艦ノ北航路至
					別隊ハ南航路ヲトルコトニ致ス
九	九三	白	田A	ハ	針路七十五度
九	九三	白	田A	ハ	九十九日伊勢川向ニ演習開始トシ
九	九三	白	田A	ハ	附ニ隊列中隊隊ニ指示也シ
九	九三	白	田A	ハ	九十九日カ三小隊ハ午前十時一隊列
九	九三	白	田A	ハ	四隊隊ニ指示也
九	九三	白	田A	ハ	九十九日一隊隊力トモ
九	九三	白	田A	ハ	艦内四空哨戒ヲヲ數々トモ

一 信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス
 二 記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

信

文

第一艦隊司令部信號誌

日	前時分	發信所	受信所	信號法	信
二四	百一四	〆	〆	ハ	針路二十五度
〆	二一五	〆	〆	又	吾衛突救助の要ス
〆	二一五	〆	〆	又	我艦隊此位置ニテ危險ナシ
〆	二一五	〆	〆	又	駆逐艦衛突救助の要ス
〆	二一五	〆	〆	又	予艦隊ハ損傷ニ駆逐艦ノ救助
〆	二一五	〆	〆	又	行ケ
〆	二一五	〆	〆	又	吾艦隊運糧現場ニ白ケ若行中
〆	二一五	〆	〆	又	此附近ニ多數ノ墜落者アル見込
〆	二一五	〆	〆	又	探照灯ヲ被索ラセ
〆	二一五	〆	〆	又	カニ雷艇隊ニ果實ニ回頭セ
〆	二一五	〆	〆	又	駆逐艦ヲ二隻送ラセ
〆	二一五	〆	〆	又	衛突艦ニ神通出願ノ要ス
〆	二一五	〆	〆	又	我艦隊長報告書ニ合部解除ノ要
〆	二一五	〆	〆	又	我艦隊ニ機全部切取ラセ
〆	二一五	〆	〆	又	空見前方ニ全部無事没水ナシ

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルベシ
 二、記誌ハ海軍信號誌ノ記誌規程ニ依ル

文

第一艦隊司令部信號誌

日	前	後	分	發信所	受信所	信號法	信
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					
シ	シ	シ					

一信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルニ依ル
 二記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

シ
 本艦ノ北方ニシテ神通附近ニ至リ
 巖ノ端者ヲ救助セリ
 救助ヲ四セセリ
 本艦ニシテ神通附近ニ至リ
 巖ノ端者ヲ救助セリ
 救助ヲ四セセリ
 本艦ニシテ神通附近ニ至リ
 巖ノ端者ヲ救助セリ
 救助ヲ四セセリ
 本艦ニシテ神通附近ニ至リ
 巖ノ端者ヲ救助セリ
 救助ヲ四セセリ

第一艦隊司令部信號誌

日	前後時分	發信所	受信所	信號法	信	文
二七	17:00	〇	〇	ハ	灣泊也	一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルベトス。 二、記誌ハ海軍信號誌ノ記誌規程ニ依ル
二七	17:00	〇	〇	ハ	水雷見張ヲ飛望也	
二七	17:00	〇	〇	ハ	便並水雷附近ハ面ヲ照射也	
二七	17:00	〇	〇	ハ	本艦右側ノ探照灯ノ方向ハ敵ノ沈没位置也	
二七	17:00	〇	〇	ハ	某ノ艦艇ハ本艦ニ向テ三度ノ急進アリ	
二七	17:00	〇	〇	ハ	敵ノ方至部切取致シタル也	
二七	17:00	〇	〇	ハ	ノ方ニ異常ナル煙ヲ速力ニ放シ	
二七	17:00	〇	〇	ハ	ハ可航ト認メ阿式環ニ準備整ハ	
二七	17:00	〇	〇	ハ	某ト假設シて其視心探射也	

第一艦隊司令部信號誌

日 前時分發信所 受信所 信號誌

二五	二一〇	八	現在迄ニ救助サレシ人数 知ラセ
二四	龍田	龍田	今迄ニ救助シタル人員 概數ニ五
二四	知石	〃	夕十一九 那珂ハ自力ヲ以テ出シ得シ見
二五	〃	〃	ハニ神通ハ自力ヲ行航困難ニ付 金剛ニテ
二五	〃	伊勢	尾引ス
二五	〃	伊勢	先鋒ニ水雷戰隊司令官 伊勢力艦長
二五	〃	伊勢	及ニ一艦隊長官 伊勢ハ葦ヲ以テ護衛シ
二五	〃	伊勢	舞鶴ニ廻航スベシ
二五	〃	伊勢	菱ニ何カ異状アリシヤ
二五	〃	伊勢	那珂作業終リ今ヨリ行進ヲ起ス暫ク
二五	〃	伊勢	イ連力ニテ進ム状況左ノ如シ一ニ高水線
二五	〃	伊勢	下防水区 副前部 トリミング タンク 全
二五	〃	伊勢	部 破損 錨鎖 庫 一部 破損 浸水 錨鎖
二五	〃	伊勢	庫 破損 副ニテ 充分 堪エ得シ見
二五	〃	伊勢	ナリ今ヨリ 爲念 防水 席 ヲ 長張 中

一 信號ハ演習ニ關係スルモノヲ全部記入スルニトス
 二 記號ハ海軍信號誌ノ記號規程ニ依ル

信

文

第一艦隊司令 部信號誌

日	前時分	發信所	受信所	信號法	信
二五	四〇	人	那珂	夕	メコシヤエメ不慮ノ機密ニ際シ護ヲ仰 機嫌ヲ奉因ス
〃	四一	金剛	人	〃	夕ナニ〇聯隊機密ハ〇電中衛突艦 名神通那珂入り機居レリ為念
〃	四一	人	神通	〃	其ノ艦衛突セシハ葦世廣何レナリヤ
〃	四一	神通	人	〃	メハメ蕨
〃	四二	那珂	〃	〃	メコシヤヨシシメテ信號ノ赴キ言上セリ
〃	四三	金剛	人	〃	宜敷ヲ申しシンセリ
〃	四四	人	〃	〃	貴艦ニ送兵次第艦ニ居レリヤ
〃	四五	人	〃	ハ	行進ヲ起ス
〃	四五	〃	〃	〃	旗艦ノ通跡ヲ送メ
〃	四五	加古	人	〃	メハメ送兵次第艦ニ居ラス
〃	五五	人	〃	〃	阿武隈艦葦ヲ突航ニ行進ヲ起ス
〃	五五	伊勢	人	〃	照射止メ
〃	五五	人	〃	〃	葦ヲ護衛ニ拜鶴ニ向ノ葦ノ負

一、信號ハ演習ニ關係アル事ヲ全部記入スルベトス、
二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

信 文

第一艦隊司令 部 信 號 誌

日 時 分 發信所 受信所 信號誌

傷者 名 収 容

二五 五二三 恩怒 八

五 五二五 八 恩怒 八

五 五二三 恩怒 八

五 五二五 八

五 五二三 八

一、信號、演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルニトス、
二、記誌ハ海軍信號誌ノ記誌規程ニ依ル、

信

文

一、水戦ト根力ニ搜索ニ從事セヨ、
阿武隈艦長ノ報告ニ依リハ、第一番、破損
物アラトリ居リ右ニ轉回セントスル傾キアリ
連力ヲ出シ得ス、船ヲ回轉五節ニテ止ム
今迄ノ報告ヲ綜合スルニ發動セル第二十隊ハ
襲撃運動中神通ハ第二十七隊ニ番艦
ノ中、中部附近ニ衝突シ、第一番艦ニ
タムモノ、如シ即時沈没後統艦那珂ハ之
ヲ認メ、退中第一番艦カハシヤラス、其後
第一番艦ニ衝突シ、第一番艦ノ員室ヨリ後部
切斷セリ、神通ハ二十九番艦ノ前方
下可敷以下型ヲ認メ、補強防水工事
ヲ行ハシ、船ニ堪ニル状態ヲ保持シ置ケリ

第一艦隊司令部信號誌

日 前時分發信所 受信所 信號法

信

文

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス、
二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル、

	那珂第一區水綿ト全部破損 鋪鎖庫
	一部破損 塹水シタルモノ十節、自力好
	航ニ堪ル程度ナリ尚防氷帯一ツアテ
	アリ那珂博義王殿トニハ市ノ異状
	アラセラレズ那珂神通共集兵異状
	ナシ右取敢不撤報ス午前四時半ト
二五六上	蕨ニ見学者乗艇ニアラザリトヤ
六五五 竜田	菱ヨリメヘメ見学者ハ要保ヲ退艦セ
六五五	ル等
六五五	テ夕九三、午前八時南隊ハ舞鶴高フハ
六五五	時午五、各艦ハ總員ヲ上甲板ヲ整理
六五五	セメ殉職者ニ對シ決別ノ意ヲ表スバシ
六五五	メサケヨサケメ何カ援助ヲ要スル事ナキヤ
六五五	金剛

第一 艦隊司令部信號誌

一 信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルニイラス、
二 記註ハ海軍信號誌、記註規程ニ依ル。

日 前後時分 發信所 受信所 信號法

信

文

五 前 〇 〇 〇 〇 〇

カ 艦隊 (伊勢 久) 午前 特異 宣

廻航 云々 三 艦隊 〇 〇 〇 〇 〇 水雷 艦隊 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

第一艦隊司令部信號誌

日 前時分 發信所 受信所 信號法

二五二〇 A 伊人 心

信

一 信號ハ演習ニ關係ナルモノヲ全部記入スルモノトス
二 記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

文

入スカヨクノ入所ノ事件ニ付
諸ノ如意ニ長

第一艦隊司令部信號誌

日	前時分	發信所	受信所	信號法	信
二五	八五	豊田	〆	テ	行衛不明者、トテ、全部終了、且今日海軍省並ニ佐世鎮守府宛電報ス
八五	〆	阿波根	〆	〆	〆廿四日、華ノ行衛不明者ノ氏名ヲ至急ニ調査シ海軍省並ニ所管鎮守府ニ電報サレタリ
九一〇	伊勢	〆	〆	〆	華ノ艦ス、伊勢ニテ浸水ヲ辨セシマアリ、浸水ノ水量ナレドモ傾斜不安、左舷ノ時ニテ、及バ、安航ヲ連ニ節一
九一五	〆	各	〆	〆	汽機ノ通跡ヲ追テ、危険ト認め、時ハ直ニ乗員ヲ収容シ、無人ノ供養脱スベシ
九一五	〆	一隊隊	〆	〆	夕十九日、信令第一二二號
九一五	〆	伊勢	〆	〆	華艦ニ於テ、伊勢カ日向ノ予定錨地ヲ三ニ変更ス
九一五	〆	伊勢	〆	〆	夕十九日、〆廿四日、昨夜衝突前後ニ於テ

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス、
二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

文

第一艦隊司令部信號誌

日 前時分 發信所 受信所 信號誌

二五	九一五	伊勢	栗	夕	貴艦見タル状は知ラサレタリ
		伊勢	各	夕十九七ノ夕日カメ	昨夜午後六時頃ニ
		伊勢	針路八六度	於ケル第二十七駆逐隊	配備及占位々置
		伊勢	針路八六度	知ラサレタリ	
		伊勢	針路八六度	人ノ日カタクノ人	其ノ三機兵木村義
		伊勢	針路八六度	薩左上 膊骨復雜骨抄	本日午前四時十
		伊勢	針路八六度	五分龍面ヨリ収容又舞鶴	入港上運院
		伊勢	針路八六度	年迄	
		伊勢	針路八六度	其ノ通報傾斜	リニモ 丈丈夫ト思フ
		伊勢	針路八六度	メスカキヨフカメ	美支ナシハ左電頼ム
		伊勢	針路八六度	宛マイヨフカ	宛スガク 舞鶴水交北
		伊勢	針路八六度	ニアル水校教頭	ニ松ハ左通リ水校副
		伊勢	針路八六度	官中電報	日高學生修之木 茂男一九〇八
		伊勢	針路八六度	駆逐艦教	年艦演習中 二十四日午

信

支

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルニトス、
二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

第一艦隊司令部信號誌

日 前時分 發信所 受信所 信號法

二五	一〇	粟	人	フ	午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
〇	七	阿武隈	人	ノ	午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
〇	六	華	人	ノ	午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
〇	七	伊勢	人	ノ	午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルベシトス、
 二、記註ハ海軍信號誌ノ記註規程ニ依ル

午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没
 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
 午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没
 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
 午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没
 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ
 午後八時頃合艦上神道街突多ク沈没
 行衛不明未ク溺死ノ認識ナレ

第一艦隊司令部信號誌

日 前 時 分 發 信 所 受 信 所 信 號 法

信

文

一、信號ハ演習ニ關係アルモノヲ全部記入スルモノトス、
二、記註ハ海軍信號誌、記註規程ニ依ル

後方ニ帯板發生ヲ認メ直ニ現場ニ向ヒテ
衝突當時ノ状況ハ距離遠クシテ認識ス
ルヲ得ヌ單ニ自艦ノ右斜ニアリト認メ
タル駆逐隊共ノ間ニ衝突ヲ惹起シ
ルモノト相像シ得ルノニ

(終)

二

昭和二年九月三日

軍艦長 明

聯合艦隊司令部 御中

一 衝突事件ニ関スル提出書類

一通

但聯合艦隊機務第二六號ニ分

右送付ス

終

海軍



										第八回聯合艦隊基本演習無線電信發信誌		軍艦長門	
二五	二四	聯合艦隊	聯合艦隊	陸奥	二二三〇	二三三七	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結	先甲乙兩軍演習終結
發信番号	艦所名	艦所名	艦所名	艦所名	受付日時分	發信時刻	受付日時分	發信時刻	受付日時分	發信時刻	受付日時分	發信時刻	
二四	聯合艦隊	聯合艦隊	聯合艦隊	陸奥	二〇四〇	二〇五〇	二四〇〇	二四一〇	二四二〇	二四三〇	二四四〇	二四五〇	
二五	聯合艦隊	聯合艦隊	陸奥	二二三〇	二三三七	二四〇〇	二四一〇	二四二〇	二四三〇	二四四〇	二四五〇	二四六〇	

附録

演習終結後遭難関係無線發信誌

軍艦長門

發信番号	着信船所名	中継皮信船所名	遭難時刻	發信時刻	覺	文
二六	聯合船隊		二三〇	〇〇〇五	聯合船隊各船隊遭難シ取方	
二七	伊勢		一二四〇	〇〇一四	伊勢船長發信船員長官	
二八	神通		二三五〇	〇〇一二	救助獲救知ラセ	
二九	聯合船隊		二三五〇	二三五五	先聯合船隊遭難現場ニ必事以	
三〇	龍田		二三五五	〇〇二〇	先龍田船員長官一先遭難現場	
三一	一戦隊		〇〇二〇	〇〇二六	先一戦隊船員長官遭難現場	
三二	舞鶴		〇〇三五	〇〇三八	先舞鶴船員長官發信船員長官	
三三	三三番艦		〇〇三五	〇〇四七	先三三番艦船員長官發信船員長官	
三四	鬼怒		〇〇四五	〇〇五九	先鬼怒船員長官發信船員長官	

シ付ス

三七	鬼怒那河 鍾田		〇一五五	〇一五〇	先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、
三八	陸奥		〇二〇五	〇二一〇	何故二隊内ツ撤ニヤ 先大監、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、
三九	東京陸奥		〇二一五	〇二二五	先大監、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、
四〇	陸奥		〇二二三	〇二三〇	先大監、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、
四一	舞鶴陸奥		〇二二〇	〇二三〇	先大監、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、 先鬼怒那河、昔神道合、今長門 長門川、長門川、長門川、長門川、

七〇	東京陸奥	二〇〇	二二六	宛舞要病院長 兼聯合長隊長官 脚丁等ヲ見舞フ拜謝ス 宛五縣隊司令官 神田長長 那珂長長 水野司令官 三上中隊司令官 三上中隊長 伊勢長長 調査員 報告 宛セテ了リ 警察官 正事件 報告 二通 舞往 入港後 可成速ク 提出セ度シ 右 依命
七一	舞鶴陸奥	一三〇	一三〇	宛舞要病院長 兼聯合長隊長官 手廻速隊員傷者 上膊骨 複雑骨折 二 前期 中 複雑骨 折 顔面部 肋骨 一 計 四名 神田及伊勢司令 入港後 時 刻 不詳 送院ス 宛伊勢 兼一長隊長官 水南隊長 長 神田三ツツ 佐末大尉 行衛不明 仲ハ 當 隊 係 隊長 横須賀 鎮守 村 更 水南 學校 直接 公報 三 且 知ラセヨ
七二	伊勢全上	一三五	一四五六	宛三縣隊司令官 水野司令官 兼一長隊長官 宛三縣隊 八便直 兼管 二 回航 ス 宛水野隊長 兼一長隊長官 行衛不明者 三 死七ト 認定 二 得ル 至ル 夫々 規則 三 行進 級 且 連 申セシメラセヨ 念ハシム
七三	豊田全上	一四二〇	一五五五	宛人吉高長 兼聯合長隊長官 行衛不明者 三 死七ト 認定 二 得ル 至ル 夫々 規則 三 行進 申ス 夫々 連 申セシム
七四	豊田全上	一四三三	一四三五	
七五	東京陸奥	一四三五	一四三五	

第八回聯合艦隊基本演習無線電信受信誌 軍艦長門

發信番号

艦所名

艦所名

受信時刻

所要時間

電

文

⑦

矢矧

陸奥

三〇七

三〇七

二四

長門

二〇五〇

二五

長門

二三三〇

先頭隊長官大佐佐藤指揮官
二番隊司令官利根時海軍少將
三番隊司令官長官
先頭隊司令官長官
演習開始
先頭隊司令官長官
演習開始
先頭隊司令官長官
演習開始

番	發信	船名	所名	中繼	受信	時刻	所要	電文
四二	神通	神通	神通		四五 〇〇八	一分	三	先聯隊長官二船隊長官五系 原司令官 本報收管員八員七名
三六	伊勢	伊勢	伊勢		〇〇五 〇一〇五	一分	五	先聯隊長官伊勢船長 連難地是北廣津北東二十哩 先聯合船隊 本報收管員八員七名
三五	葦	葦	葦		〇〇六 〇一〇六	一分	六	先聯合船隊 本報收管員八員七名 七之船員數知ラシ度 先聯隊長官二船隊長官五系隊 司令官等神通船長 其後收管員八員七名之更ニ名收 管内ニ名重高計九名
三六	葦	葦	葦		〇〇六 〇一〇六	一分	六	先聯合船隊 本報收管員八員七名 七之船員數知ラシ度 先聯隊長官二船隊長官五系隊 司令官等神通船長 其後收管員八員七名之更ニ名收 管内ニ名重高計九名
四三	金剛	金剛	金剛		〇〇〇 〇一〇〇	一分	五	先聯合船隊 本報收管員八員七名 七之船員數知ラシ度 先聯隊長官二船隊長官五系隊 司令官等神通船長 其後收管員八員七名之更ニ名收 管内ニ名重高計九名
一六	金剛	金剛	金剛		〇〇〇 〇一〇〇	一分	五	先聯合船隊 本報收管員八員七名 七之船員數知ラシ度 先聯隊長官二船隊長官五系隊 司令官等神通船長 其後收管員八員七名之更ニ名收 管内ニ名重高計九名

九七	加古	〇 ^三 _{一三四}	二	是聯隊長官二聯隊長官兼五兵隊司令官 那珂(自)力航行度 十半程度
九六	加古	〇 ^一 _{一三四}	一	是聯隊長官自第... 加古(神)通古鷹(八)那珂(射)近... 横傷松茂、横橋十七共尚調査中
九九	加古	〇 ^一 _{一五〇}	一	是聯合隊長官兼五兵隊司令官 今迄、自(力)航行度(十)神(通) 九(加)古(一)
九八	加古	〇 ^一 _{一五五}	一三	是聯合隊長官兼五兵隊司令官 今迄、自(力)航行度(十)神(通) 九(加)古(一)
九〇	青田	〇 ^一 _{一三二}	二	是長門 弁責日 是(自)力航行不可(能)用(下)内(航)空 数(運)防(水)作(業)中(前)時(高)分
四八	董	〇 ^一 _{一三〇}		是(自)力航行不可(能)用(下)内(航)空 数(運)防(水)作(業)中(前)時(高)分

一四	九二									一〇	九一
八	青田									加古	青田
〇三〇	〇三〇五									〇三〇	〇三〇七
五	一									三	二

今敵助七人員概數三十五
 莞聯合隊隊司令官長官二船隊長長
 兼五隊隊司令官
 神通那河伏見丸如神通二蘇
 上衝突二蘇道之流波二神通乘
 員二水沈八詳報八未女不明二七六
 蘇兵員八名收容先九名誤一
 二校官所一番砲前二九番心
 一也下甲板以下力多認去自力
 能行困難回下底忽作業中一
 但之以上一極是下二認公吃水
 增加約九寸那河一投雷筒所一采
 線下二二二二二前部破損
 蘇庫上部破損浸水船頭撞
 蘇巴對多充分地得止見
 蘇今為念防氷中隊中向力
 蘇十餘節可能程度二殿下六
 蘇十餘節可能程度二殿下六
 同蘇多被着二作業二以二午
 前二時七分
 蘇莖莖異狀也
 莞聯合隊隊司令官官奉那
 珂隊長

九五	四六				九四		四九	九三	番外
竟田	神通				竟田		葦	竟田	陸奥
八月廿五日 〇四五〇	八月廿五日 〇四三九				八月廿五日 〇四三四		八月廿五日 〇四〇六	八月廿五日 〇三四九	八月廿五日 〇三二〇
九	二				七四			一〇	
當隊今ヨリ捜索列ヲ張リ捜索ヲ始ム	此隊今ヨリ捜索列ヲ張リ捜索ヲ始ム				此隊今ヨリ捜索列ヲ張リ捜索ヲ始ム				夕十時四十分頃、小東東へ送信したる電報を受 け、當隊今ヨリ捜索列ヲ張リ捜索ヲ始ム